

発行 豊頃町
〒089-5392
中川郡豊頃町茂岩本町125番地
☎015(574)2216
発行日 2017年12月1日
編集 豊頃町企画課広報情報係
豊頃町社会福祉協議会

今月の表紙



11月12日に行われた「豊頃小学校学習発表会」の全校合唱の様子です。このほか劇や器楽など舞台上で発表する以外にも、司会や照明を担当するなど、子どもたちは様々な役割をこなし、発表会を盛り上げていました。

役場などの連絡先

- ◆役場
☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)
- 総務課☎(574)2211
- 出納室☎(574)2212
- 住民課☎(574)2213
- 福祉課☎(574)2214
- 施設課☎(574)2215
- 企画課☎(574)2216
- 産業課☎(574)2217
- 農業委員会☎(574)2218
- 議会事務局☎(574)2222
- 教育委員会(教育課)☎(579)5801
- (図書館)☎(579)5802
- ◆支所・出先機関・町内関係機関
- 大津支所☎(575)2021
- こどもプラザとよころ☎(574)3931
- 保健センター☎(574)3141
- 給食センター☎(574)4600
- 社会福祉協議会☎(574)3143
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口
NTT 東日本データセンター ☎0120(860)023
[24時間365日受付]

ホームページ

豊頃町 <http://www.toyokoro.jp/>
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

10月31日現在(前月比)
住民基本台帳に基づく

人口	3,216人(-2)
男	1,544人(-3)
女	1,672人(+1)
世帯	1,490世帯(-1)

町内の交通事故

平成29年1月1日
～11月10日(前年比)

交通事故死ゼロ	859日
発生	3件(0)
死者	0人(0)
傷者	3人(0)

目次

CONTENTS

- 02 クローズアップ人
Lunch cafe Hatch 嶋田祐佳
- 04 特集 豊頃の台所事情
- 08 豊頃町の児童生徒の学力や生活習慣は?
- 10 『報徳のおしえ』とともに
- 11 国民年金からのお知らせ
- 12 はるこは見ていた「文化の秋!練習の成果を披露」ほか
- 15 Toyokoro Letter
駐在だより「気のゆるみ一杯だけが命とり」ほか
- 16 マイナンバーカードの申請方法について
- 17 北海道後期高齢者医療広域連合からのお知らせ
- 18 健康だより「健診を受けましょう!!」
- 19 献血にご協力ください
- 20 みんなの図書館「工作教室のお知らせ」ほか
- 22 ジャネット号! GO!
- 23 町民文芸-我が家のアイドル

社協だより

- 24 社協だより「RUN 伴+開催」^{プラス}
- 25 社協会費納入にご協力ありがとうございます
- 26 「RUN 伴+イベントの様子」ほか^{プラス}
- 27 「身障東部ブロック研修会」ほか
- 28 ボランティアアミニ愛ランド2017 in とよころ
- 29 トヨッピー大特集
- 31 「新しいサロンがはじまりました!」ほか

役場だより

- 32 INFORMATION ◎目次あり
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

告知 「年末年始休業のお知らせ」
「住民課からのお知らせ」

お菓子作りにある「考える力」



Lunch cafe Hatch (ランチカフェハッチ)

嶋田 祐佳

Profile しまだ ゆか

帯広市出身。
得意なスイーツは「ロールケーキ」。
趣味は遠距離ドライブ。

洋菓子店などを経て、統内小学校跡地のとよころ内にあるカフェ「ハッチ」を始めて丸5年。今年は新しいことを始める年になったと話す嶋田さん。今まではとよころを会場にしたイベントはあったものの、嶋田さん自身が主催し運営するのは今年が初めて。「カフェをやりながら主催はできないと思っていただけれど、様々な協力者のおかげで成功した」と感謝していました。

十勝管内などで活動しているハンドメイド作家を集めた雑貨イベントや飼い犬と飼い主向けのイベントを主催し、道内各地から訪れた来場者を楽しませました。今年8月には、える夢キッズ(町教育委員会主催)にてクッキーのデコレーションとプレゼント用ラッピングの講座を行ったところ、多くの小学生が集まり、男の子も女の子も楽しそうに参加していました。このワークショップを通して、「子どもたちは意外と繊細なんだ」と思ったそうです。表現したい色や柄を想像して作るものの、上手くいかず落ち込んでいる様子や、「もったいない!」と伝えてくる姿を見て、ただ楽しんでいられるのではな



11月3日、「Hatching-Wan Fes~」の風景。飼い犬と飼い主向けのイベントで、和やかな雰囲気の中楽しんでいる様子が見えます。

嶋田さんの今後の夢は「いろんなお菓子のワークショップを開催すること」。体育館のような広い空間に、いくつも店舗を並べて、色んなお菓子作りのワークショップを開催し、それぞれのスペースで子どもたちだけで楽しめるような空間を作りたいと話しました。すでにお知り合いの洋菓子店の方々には声をかけているそうで、近い将来こんなイベントが開催されるのかもしれない。

く、子どもたちは子どもたちなりに、こだわりをもって作っていることを知ったそうです。だからこそお菓子作りを通して、イメージしたものを作ることの楽しさや、男の子だから女の子だからといった固定観念にとらわれずにお菓子作りに挑戦してほしいと話し、お菓子も算数と一緒に、同じ材料でも加えたり引いたりすることで、何種類も作ることができる。そうした応用を知ることが生きていくうえで大切ではないか。お菓子作りを通して「考える力」を子どもたちへ伝えていきたいと、熱い思いを語りました。